

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀輝く未来応援ファンド3号 for SDGs」での投資について ～インクルーシブデザインの商品製造販売とコンサルティングを行う 「株式会社 H a l u」へ投資～



京都銀行（頭取 安井 幹也）が、2022年3月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社（代表取締役社長 竹中 伸一）と共同で設立した「京銀未来ファンド3号」は、「株式会社 H a l u（ハル）」へ投資いたしました。

「株式会社 H a l u」は、インクルーシブデザインプロダクトの製造販売とインクルーシブデザインのコンサルティングを行うベンチャー企業です。インクルーシブデザインとは、従来デザインプロセスから排除されてきた特別なニーズを持つ方々をデザイン設計に巻き込み、さまざまな人がともに違いを意識せずに使えるものを作る、というデザイン手法のことです。同社は、インクルーシブな社会の実現を目指し、ポータブルチェア等オリジナルのインクルーシブデザインプロダクト販売を中心に、日本におけるインクルーシブデザインの社会実装を進めています。

京都銀行グループでは、今後も成長が期待できる企業への積極的な支援を通じて社会課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	株式会社 H a l u
代表者	代表取締役 松本 友理
所在地	京都市北区衣笠総門町4番地4
設立	2020年4月
事業内容	インクルーシブデザインプロダクトの製造販売 インクルーシブデザインのコンサルティング

2. 投資額

9,997,500円

3. 投資について

本件投資により「株式会社 H a l u」は、自社開発によるインクルーシブデザインプロダクトの営業・マーケティング強化およびインクルーシブデザインを用いた協業を推進する。

4. 京銀未来ファンド3号の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド3号 f o r S D G s 投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド3号)
投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当行の営業エリア内に本社を置く、独自性や新規性のある技術やビジネスモデルを有する企業 ・ 当行取引先企業のDX化やサステナビリティ経営に資する事業を行う日本国内の企業
出 資 者	無限責任組合員 (G P) : 京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (L P) : 株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
当行出資額	19億80百万円
設 立	2022年3月31日
存続期間	10年(2022年3月~2031年12月)

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

